

清須市生涯学習推進計画（中間見直し版）（案）
に対するパブリックコメント実施結果

1. 実施期間 令和3年1月5日から2月4日まで（30日間）

2. 提出件数 2件

提出方法 窓口1件、FAX1件、eメール0件、投函箱0件

提出者の居住地別 西枇杷島地区0件、新川地区2件、清洲地区0件、春日地区0件

3. 意見総数 8件

番号	提出された意見等の概要	意見に対する市の考え
1	SDGsの目標4「質の高い教育をみんなに」、目標5「ジェンダー平等を実現しよう」と関連した目標がたてられていることがいいと思います。	今後もSDGs目標達成の一助となるように生涯学習の推進に努めます。
2	清洲城周辺を含めて、清須市の文化財や西枇杷まつりの継承に関わる試み、あいち朝日遺跡ミュージアムの活用等、我が町を知り、好きになれる材料は豊富にあります。さまざまな生涯学習講座を通して、この町で活躍できる人材の育成ができます。	文化財講座やサタデーキッズ等の生涯学習講座を通じて、幅広い世代に向けて山車まつりや美濃路等市内の歴史や文化、文化財について学ぶ機会の提供に努めます。また、文化財講演会の開催等あいち朝日遺跡ミュージアムと連携して郷土の文化財の発信に努めます。
3	基本理念の「誰もが生涯にわたって学び続けられ、個性をはぐくむ町きよす」のように、小・中・高・青年のリーダーの育成、そして女性リーダーの育成に力を入れてほしいと思います。	今後も若い世代、子どもに対し生涯学習に触れる機会を積極的に提供するなどして、人材育成に務めるほか、女性活躍のための環境づくり等を推進していきます。
4	図書館に障がいのある人の理解を深めるために、障がい児への対応、体験談、障がいを持つ方が書かれた本など幅広い本のコーナーを作りたいです。	多くの方に関心を持っていただけるよう障がいに関連する資料をまとめて展示する企画を実施したいと考えております。今後も幅広く資料を収集し心のバリアフリーを啓発する取組を行っていくよう努めます。

5	特に若い障がい者が参加できるような学びの場がありません。たとえば不定期でもよいので髪やヒゲなど身だしなみマナー講座や女性の化粧講座など豊かな日常を過ごすための時間が必要です。	生涯学習講座はどなたでも参加していただけるように計画をしております。講座計画につきましては世間のニーズや市民アンケートなどのご意見も参考にさせていただいておりますので、今後ニーズをふまえ検討させていただきます。
6	障がいのある人もない人も参加できる「市民絵画作品展」の開催を望みます。それによっていろいろな世代の人が交流できます。	清須市文化展では、展示スペースには限りがございますが、文化協会のみならず、どなたでも参加できる一般作品も募集し展示しております。「市民絵画作品展」の開催につきましては、今後ニーズをふまえ検討させていただきます。
7	文化展に学生の絵が飾られたらいいと思います。	清須市文化展では、展示スペースには限りがございますが、文化協会のみならず、どなたでも参加できる一般作品も募集し展示しております。また、はるひ美術館と市立中学校とが連携して「清須市4中学校美術部展」を開催しています。本展は、生徒自らが展示や受付や作品解説を行い、来館者と交流を深める機会にもなっております。
8	障がいのある人とトップアスリートとの交流を目的としたスポーツ教室を開催してください。	現在は夏休み期間に小中学生を対象に地域貢献活動をしているスポーツチームの協力を得て教室を実地しています。今後ニーズをふまえ検討させていただきます。